会を希望する声温の問題もあり

分の

事費用に応じて一定の金額を分の1に減額され、所得税は了した翌年度の固定資産税が

アや門フ障

クフリーに

支援制度はある

改修す

を促すようなる場合の補助

考えている者を見る

必要

災害時に避難所へ 武藤 美智代 議員

)ための住宅の耐震化を!!へ行けない方の

ての

い実情に応じ

究を

事を行った場合、工事が一定の要件を満たす耐震

門 水源浄水場には築50年以上の施設について耐震診断の結果 との施設が多くあるが、それら

支援教育の充実で名実ともに日本一を!! 刈谷特別支援学校の特徴を生かした外山 鉱一 議員

金と、

るのか検証

を行って

る

治細かい支援や合物性や支援ニー

整備を行いたが、とないよう、

の基礎を築

ですること。刈谷豊田総合病院と連携し、看護師が常駐していること。給食センター併設で個に応じた温かい給食の提供をしていることが挙げられる。供をしていることが挙げられる。 穴に生きる力・校と両校が

災害に強く市民が安心して 議員 慎一 議員

り添う指 専のと まい改善に努めていきたい。 専門性を広げ、学校運営のよりの要請に応える指導訪問などのとした人事交流、小中学校からとした人事交流、小中学校からとした人事交流、教員の資質向上を目的地交流、教員の資質向上を目的





り込まれるのか、その方向性は。 地域共生社会の考え方がどう織 とも計画、第4次生涯学習推進 ども計画、第4次生涯学習推進

問 刈谷市の直近10年間の国 約97%、高齢夫婦世帯が約56% 約37%、高齢夫婦世帯が約56% 増えたとのことだが、その要因 実証実験で調査している内容はが経つが、チョイソコかりやののの。 をどう考えているか 力ある地域づくりに取り市民活動の活性化を図る 、北部地域の地域路線として (の状況、移動傾向や利用におる予約の状況等のほか、外出 進イベントの効果などを確認 が、外出 る予 補助金」を交付 **ふ金」を交付している。**、「笑顔あふれる地域づに城づくりに取り組む自



まちづくりを

立した個人として等しく健やに成長することができる社会に成長することができる社会に成長することができる社会には、地域福祉計画に引き続き、誰一人取次計画に引き続き、誰一人取次計画に引き続き、誰一人取次計画に引き続き、誰一人取次計画に引き続き、誰一人取次計画に引き続き、誰一人取次計画に引き続き、誰一人取次計画に引き続き、誰一人取次計画に引き続き、誰一人取次計画に引き続き、誰一人取次計画に引き続き、誰一人取次計画に引き続き、誰一人取次計画に引き続き、誰一人取次は、地域主人の第

行うこと! その特性!

市民が安心安全に暮らすことのできる

は文/
場合の対応はどく
場合の対応はどく
場合の対応はどく
など55の事業者と異変を発見した場合に市へ通報してもらう見守り協定を締結している。この協定に基づく通報や民生委員等からの通報により、必要に応じて安否確認を行っている。
このにどのような対策をこめにどのような対策を に対応する施策の充実を!!の傾向や

行うことができるよう整備を行い、重層的な支援の充実を図っていきたいと考えている。第4次生涯学習推進計画には、世代や分野を超えた幅広い地域住民の方の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域とともに、学校を核とした地域 している。子供、若者が生涯に活動を計画に加えることを検討

る盛地的雑のり4のりはな化た残次

を 法令に基づいても継続し まり、本市においても昨年度か あり、本市においても昨年度か あり、本市においても昨年度か あり、本市においても昨年度か まない かい から 実施している 宛名シールでの と指摘し、追及してきたが、再 問 これまでは自衛隊が閲覧 と指摘し、追及してきたが、再 ら宛名シールを手渡すことにし ら宛名シールを手渡すことにし 自衛隊へ市民の山本シモ子 議 重名大海 が見のお個法集個きる。 律れを第一家 一大な問題ではないか!!
一大な問題ではないか!!
一大な問題ではないか!!
「大な問題ではないか!!
「大な問題ではないか!!
「大な問題ではないか!!
「大な問題ではないか!!
「大な問題ではないできると規定されている。国のる旨が規定されている。国のる旨報の提供は、自衛隊が象者情報の保護に関する法律にける個人情報の保護に関する法律にける個人情報の利用及び提供ける個人情報の利用及び提供が示されているため、提供できるものと判断している。

防ぐためにどのと 行っているか。

同 宛名シールの準備作業は どこの課が行っているのか。 どこの課が行っているのか。 管課の市民課へ募集対象者情報 の利用申請を行い、許可を得た 後、情報政策課へ当該情報を基 にした宛名シールの準備作業は

第者の拡充を図るとともに、携業者の拡充を図るとともに、携帯型緊急通報機器と人感センサーの貸与のほか、配食サービス事業など複合的に見守り・安不確認体制の強化を図る。また、希望者に持病などを保管する救急緊急連絡先などを保管する救急緊急連絡先などを保管する救急、医療情報キットを配付している。

第175号

(四) 管理棟などの一部の建物は耐震基準に適合していると判定されているが、それ以外のろった。 できれているが、それ以外のろった。 できれているが、それ以外のろった。 できれているが、それ以外のろいないと判定されている。 明り 現在進めている水源浄水場の建て替えはいつ頃完了する

以り残さない 共生社会の実現を!! 取り残さない る。国のこども大綱を上 度で計画期間が満了とな 度で計画期間が満了とな で計画の次期計画として 育て支援事となる現行となる現行

問 個人情報を自衛隊に差し 出すことは、若者の今後の人生 く危惧している。行政の責任を くを関わる重大な問題であると強

情報

00.0

個人情報の提供は重大な問題では

一必要な報告、自衛隊法施行

の 提 供 0

今 て 構 安 費 さ 27 の れ 想 夢 が れ 年 のところ考えていない。 中度に事業費が約3億円と示れてからである。今後、事業 が明らかになった時点で住民が明らかになった時点で住民が明らかになった時点で住民が明らからである。今後、事業



高齢者 の改修に対力 ^-化等の補助件数は、で、障がい者向けのバ 向けのバ 5年度 398件、

年度 5年度と4年

かりや市議会だより

刈谷市の公共施設の条例の一部改正を!!動物の譲渡会を開催可能とするため、三田 真弥 議員

し、もしくは連行しないこと」惑となる物品・動物の類を携帯「他人に危害を加え、または迷 「他人に宦事と『・、る。刈谷市の公共施設の条例に、る。刈谷市の公共施設の条例に、 会を希望する声も多くなってい温の問題もあり、室内での譲渡てきており、動物によっては気多種多様な動物の譲渡会が増え多種多様な動物の譲渡会が増え

ダニの心配がなく、親のという、手軽に水洗いがであるがあった。 コ

(7)

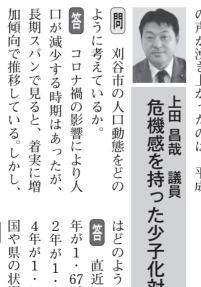
条例などを犯罪 犯罪被 >た審議会の設置と議論を!!の支援のため条例制定に

2

文援する愛知県

制定





に考

のいに歯問

ッだが ド」の導入を‼

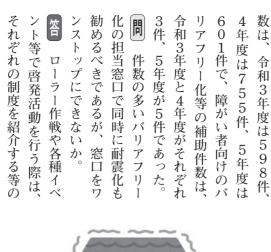
る施策の充実

問

着実に増

環境の整備を





誰もが安心して住むことができるよう

耐震改修費用の助成金額の拡充を

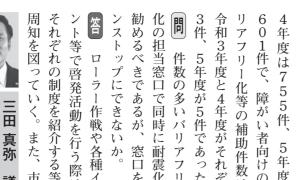
る市は9市あり

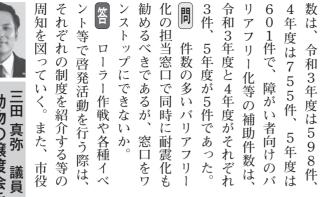
*月現在で犯罪

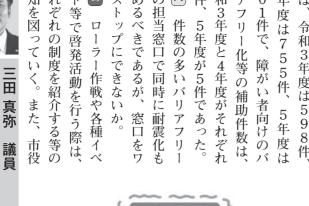
犬山市、

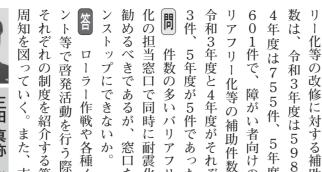
東海市、大宮市、一宮市、

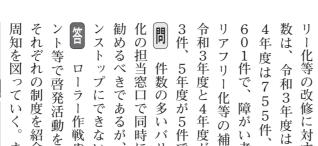
知



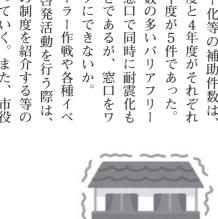










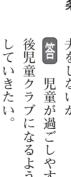


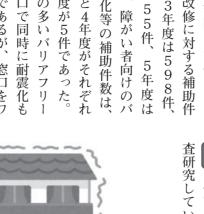


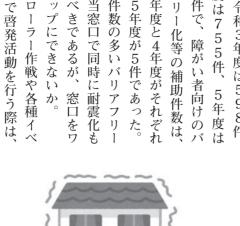
所で相談を受ける際には 所で相談を受ける際には 所で相談を受ける際には 全研究していく。 を設けてはどうか。 を設けてはどうか。 を設けてはどうか。 増額している。本市でも高行う場合、改修費の助成金リー化と耐震改修工事を同がい者が暮らす住宅のバリがい者が暴出区では高齢者



動物との施設入館が可能となる

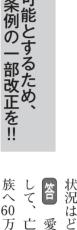




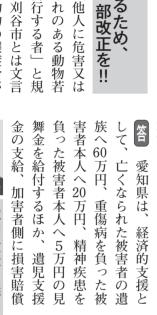


を確認すると「他人に危害又は を確認すると「他人に危害又は とは物品を携行する者」と規 にされており、刈谷市とは文言 が異なるため、動物の譲渡会が 開催されている。刈谷市の公共 開催されている。刈谷市の公共 た設において動物の譲渡会を開 を確認するため、条例、規則の遵守

子化対策を!!



いができ、埃やいができ、埃やいができ、埃やいができ、水の



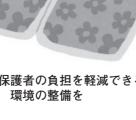
安子 保護者の声を聞意義はあると考えるが、i 護者の負担軽減の観点かむ。子供の復居が、i か

> 条例の改正を で外遊びができない日が多くてで外遊びができない日が多くてで外遊びができない日が多くてで外遊びができない日が多くてつまらないという声が届いている。体育館の利用を増やす事や地域資源を生かしたプログラムを組むなど、楽しく過ごせる工を組むなど、楽しく過ごせる工夫をしないか。





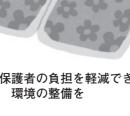




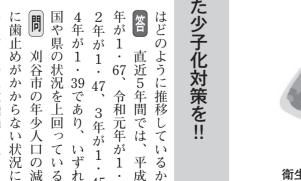




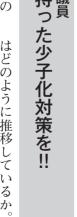




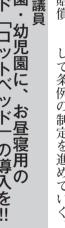








化の補助件 査を齢額を設者を



はのように推移しているか。 年が1・67、令和元年が1・6、令和元年が1・6、令和元年が1・6、令和元年が1・39であり、いずれも年が1・30ではないか。今後の少人口の減少ではないか。今後の少人口の減少ではないか。今後の少子化対ではないか。今後の少子化対ではないか。今後の少子化対ではないか。今後の少子化対ではないか。今後の少子化対ではないか。今後の少子化対ではないがのを備や教育環境の整備や教育環境の整備や教育環境の整備や教育環境の整備等の取組も少子化を進るほか、妊娠や出産に対する。と考えている。